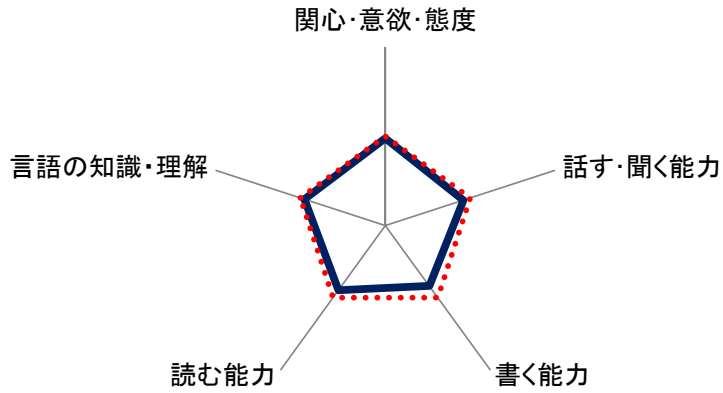


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

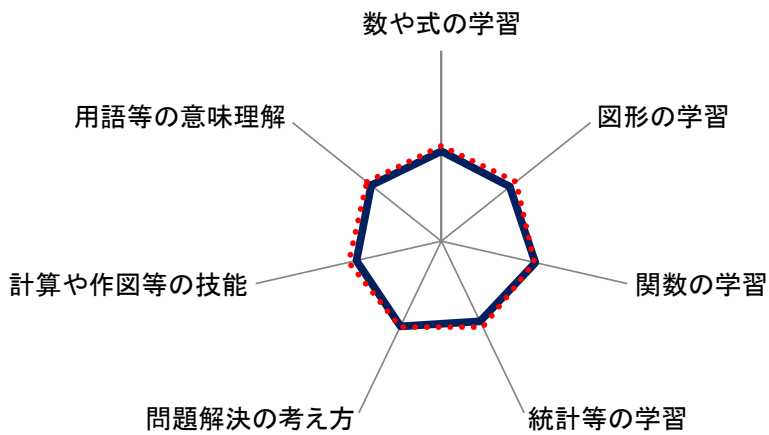
※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

【国語】

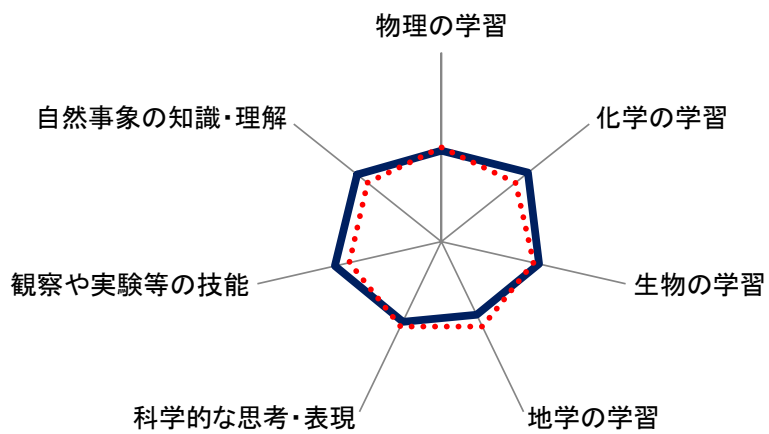
— 町平均  
..... 全国平均



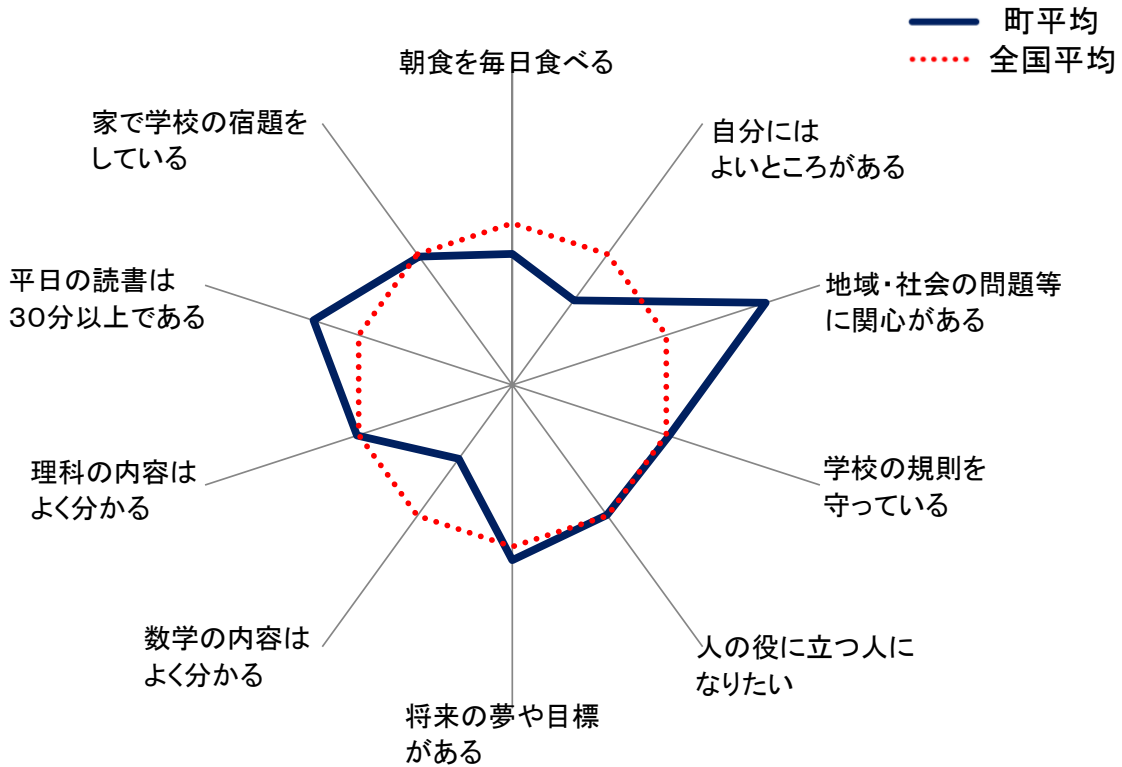
【数学】



【理科】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、国語、数学、理科の全ての項目で全国平均とほぼ同じであった。その中でも、理科の「化学の学習」や「観察や実験等の技能」の各項目が全国平均を上回るなど、良好な結果となった。しかし、国語の「書く能力」の項目には課題が見られる。今後、更なる学力の向上と定着に向けて、生徒一人一人の実態に応じたきめ細やかな指導を継続することが望まれる。

生徒質問紙調査では、取り上げている項目における差が大きい。「地域・社会の問題等に関心がある」や「平日の読書は30分以上である」の各項目は全国平均を大きく上回っているものの、「朝食を毎日食べる」や「自分にはよいところがある」の各項目は全国平均を下回っており、課題である。また、「数学の内容はよく分かる」の項目は全国平均を大幅に下回っており、生徒にとっての「楽しい授業、分かる授業」がどのクラスでも、どの時間でも行われるよう学校全体での更なる授業改善が望まれる。